

〈支援企業を訪問しました〉

関東プラント株式会社

「自然に帰そう、綺麗な水を！！」

関東プラント株式会社(菅原道俊社長、上尾市)は「JAB工法」で給水管の清掃を行い、綺麗で安全な飲料水を提供している企業です。JAB(JET・AIR・Bubble)工法とはコンピューター制御された圧縮空気を断続的に給水管に送り、衝撃力と壁面への負圧効果で薬品を使わずに管内を洗浄するものです。

菅原社長は大学卒業と同時に、当時水道管の洗浄業務を行っている企業が少い事に着目し「自然に帰そう、綺麗な水を！」を胸に、大志を持って創業しました。しかし、当初は中々自分の考えが世の中に受け入れて貰えず苦勞の連続でした。

企業・団体からは水道管の洗浄の必要性を理解して頂けず、何とか水道管の洗浄を普及できないものか悩んでいました。最初の仕事は西貝塚環境センターから受注し更に拡販の為、上尾商工会議所に「官公庁等に営業開拓を出来る人はいないか」と相談したところ、上尾商工会議所・アブセックから営業経験40年超の奥村英輔さんを紹介され、営業支援活動が開始されました。

奥村さんは若手営業マン教育と、自らの経験を活かし官公庁を中心とした営業活動を開始しました。社長と相談し、県立高校、教育委員会、子育て支援課、マンション管理会社等への営業開拓をしてきました。特に学校へは「薬品を一切使わずに清掃する安全性」をセールスポイントとしました。お蔭様で



社長と相談する奥村さん(左)

現在は上尾市内の市立保育園の定期洗浄をすべて受注しております。まだまだ水道管の洗浄に関する理解は浅く、何とか一般化出来ないものと試行錯誤の連続です。

菅原社長は「アブセックにはホームページの作成を含め大変お世話になっております。自分自身が若いだけに、奥村さんには色々な事を相談し、若いスタッフ教育等豊富な経験に基づいた確かな指導をうけております」と大変感謝していました。

(中川記)



営業指導をする奥村さん

